

OB・OGの職場探訪

映画配給会社人事部

竹内恒雄さん

(1989年経済学部卒、

1994年法学部卒)

現在の仕事は、韓国映画を主に取り扱う映画配給会社の人事部。「もともと、映画が好きだったので。私の学生時代は、900円払えば3本立ての映画を観れる時代でしたからね。一日中映画館に居ることもありました。今の会社にはお誘いを受けて入社しました」。

ABBAを知り日本の第一人者
ファンクラブの日本支部代表

忙しい毎日だが、仕事とは別に「ABBAオフィシャルファンクラブ日本支部代表」としても日々、活動している。ABBAは、スウェーデン出身の4人組ポップグループ。1977年に世界的メガヒットした『ダンシング・クイーン』で知られ、日本のファンも数多い。

高校生の頃から、ABBAの大ファンだったとい

う竹内さん。熱が高じて、ABBAのファンクラブ本部に連絡し、遂には日本支部を創設させてしまった。「今は、ABBAの日本盤CDのライナーノーツを執筆したりもしています」というほどで、ABBAを知る日本の第一人者だ。

仕事に加えて、ABBAファンクラブの日本支部代表を務めていることでもわかるように、竹内さんはいかにも活動的だ。竹内さんは、中大を二度卒業している。経済学部を卒業し、いったん大手企業に就職したが、早期で退職し、再び「白門」をくぐり、1992年法学部に再入学したのだ。

中大スポーツ創刊を構想
第1号発刊までに8年要す

「当時、日本で一番社員数が多かった大手総合企業に就職したのですが、中大の評判が芳しくな

くて、非常に悔しい思いをしました。私は中大一家に囲まれて育った分、中大への親しみが大きかった。素晴らしい中大が世間で評価されていない状況を何とか変えたいと思ひまして、会社を辞めてもう一度入学しようと思ひました。もちろん両親からは勘当されましたけどね(笑)」

中大に復学してからは、「経済学部時代にやり残していたことに没頭した」という。それは『中央大学スポーツ新聞』の創刊だ。当時、中大にはスポーツ紙がなかった。同時に中大のスポーツも低迷していた。硬式野球部は東都大学リーグ2部に転落、前人未踏の6連覇を誇る箱根駅伝でも、かつての輝きを失っていた。

「スポーツの力で中大全体の活力を上げたい、という思いがありました。私の幼い頃は、正月は家族で箱根駅伝を見て、中大を応援することが一つの習慣でした。あの頃は野球も抜群に強かったそんな伝統的な強さが運動部以外の学生に知られていないことは勿体無いと感じたのです」

経済学部時代に構想したスポーツ新聞の創刊は、実現するまでに8年の道のりを要することになる。竹内さんは「発刊までに8年を費やし、会った中大関係者は延べ数千人以上にもなりました」と当時を振り返る。

取材から広告取りまで 就職活動もままならず

法学部3年に再入学してから、「まず学長、教授の方々に相談を持ち掛けたのですが反応は乏しかった」という。あれこれ周囲に働き掛けているうちに、4年生の春が過ぎていた。

就職活動にも本腰を入れることができず、来る日も来る日も中大スポーツ新聞創刊に奔走する竹内さんに、その頃一つの出会いが訪れる。「運

動部応援団長の山口栄君との出会いです。私の計画と思いを話すと、彼はそれらを汲み取ってくれ、体育会の組織に属するたくさんの人に協力を仰いでくれたのです」。

それからは鹵車が回り始めたが、道のりは険しかった。紙面構成などは日刊スポーツ新聞から学び、中大スポーツのスタッフ集めから、40名近くになったスタッフの教育、例えばアポイントメントの取り方、原稿の書き方、広告掲載依頼まですべての指導を竹内さん一人で行わなければならな

かった。「創刊日が決まっていただけに寝る間もなく、途中で倒れた」という。

平成5年11月、白門祭の当日、遂に中大スポーツは創刊した。創刊号は12ページ。1面には「新時代幕明け」の大きな見出しが躍った。「完成した時は本当に嬉しかった。準備のために使ってしまったので、自分の貯金はすっからかんになっていました」と竹内さんは笑う。このほど発行100号を迎えた中大スポーツは、後輩の学生の手によって着実にバトンリレーされている。

今は小説執筆に挑戦中 焦らずに夢を持ち続ける

作家、山本周五郎の遠縁にあたるという竹内さんは、今、小説を執筆中だ。「これからの私の目標は人を説得するに足る文章を書くことです」と次の新たな目標に向かっていく。

最後に竹内さんは、「中大生には、夢を持ち、それがすぐになわなくても持ち続け、チャンスが巡ってくるまで目の前のことに素直に取り組んでいて欲しい。どうか焦らずに。僕はメディア業界に入社するのに20年、中大スポーツ創刊まで8年、ABBAの音楽評論家として認められるまでに25年かかりましたからね」とメッセージをくれた。

(学生記者 山下緑Ⅱ総合政策学部1年)



中大スポーツ創刊に奔走した竹内さん